

学校だより

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kurama-s>

令和3年度 学校評価（後期）臨時号

京都市立鞍馬小学校

校長 日 吉 肇

〒601-1111 京都市左京区鞍馬本町632

TEL 741-2006 FAX 741-2174

向春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、12月に実施いたしました第2回の学校アンケートの結果について、ご報告いたします。今回も、児童・保護者・教職員のアンケート項目を関連付けて実施しました。また、前回の学校アンケート結果と比較して、分析いたしました。この1年間の成果と課題を明らかにして、来年度につなげていきます。

「よりよい学校にするために」アンケート項目とその結果

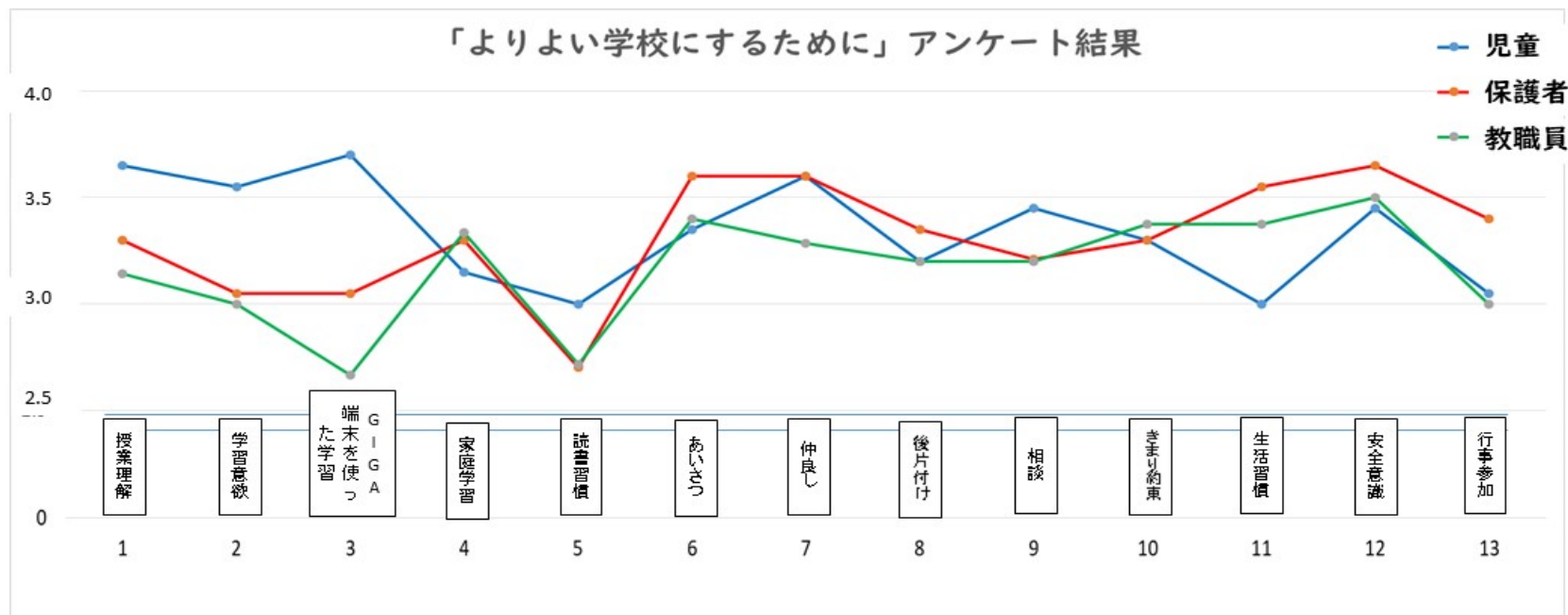
令和3年12月

番号	児 童	第1回 結果	第2回 結果	番号	保 護 者	第1回 結果	第2回 結果	番号	教 職 員	第1回 結果	第2回 結果
①	授業が分かりやすいですか	3.6	3.7	①	わが子は授業がわかりやすいといっている	3.3	3.3	①	基礎・基本の定着を図る工夫を実践している	3.1	3.1
②	授業・学習にがんばって取り組んでいますか	3.6	3.6	②	わが子は意欲的に学習に取り組んでいる	3.3	3.1	②	意欲を引き出す授業の実践をしている	2.9	3.0
③	GIGA端末を使った学習は楽しいですか（1年・2年） GIGA端末を使った学習はわかりやすいですか（3年以上）	3.7	3.7	③	わが家では子どもとパソコンやスマートフォンの使用のルールを決め、マナーについて話し合っている	3.1	3.1	③	GIGA端末を効果的に活用し授業をすすめている	2.7	2.7
④	家で自分から進んで宿題をしていますか（1年・2年） 家で自分から進んで予習・復習などの自主勉強をしていますか（3年以上）	3.2	3.2	④	わが家では、家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている	3.2	3.3	④	家庭学習の習慣を身につける実践をしている	3.0	3.3
⑤	本をよく読んでいますか	3.2	3.0	⑤	わが家では読み聞かせをしたり、読書をうながしたりしている	2.7	2.7	⑤	読書の習慣化を働きかけている	2.8	2.7
⑥	自分から進んであいさつをしていますか	3.6	3.4	⑥	わが家では進んであいさつするようにしている	3.6	3.6	⑥	あいさつができるように働きかけている	3.5	3.4
⑦	友達を大切にし、仲良くしていますか	4.0	3.6	⑦	わが家では友達を大切にし、仲良くするよう声かけをしている	3.7	3.6	⑦	仲良くできる学級作りに取り組んでいる	3.5	3.3
⑧	物を大切にし、使った物はもとの場所にもどしていますか	3.5	3.2	⑧	わが家では物を大切にし、後始末をするように働きかけている	3.5	3.4	⑧	後始末をするように働きかけている	3.2	3.2
⑨	困った事は先生や家族に相談していますか	3.3	3.5	⑨	わが家では子どもが話やすい雰囲気を作るようにしている	3.3	3.2	⑨	話を丁寧に聞くようにしている	3.3	3.2
⑩	学校やクラスのきまりを守る事ができていますか	3.6	3.3	⑩	わが家では子どもがきまりや約束を守って学校生活を送るように声かけをしている	3.5	3.3	⑩	きまりや約束を守るように働きかけている	3.5	3.4
⑪	早寝・早起きをし、朝ご飯を食べて学校に来ていますか	3.6	3.0	⑪	子どもに早寝・早起きをさせ、朝ご飯を食べさせ学校に送り出している	3.6	3.6	⑪	望ましい生活習慣を実践できるように働きかけている	3.1	3.4
⑫	学校でも地域でも安全に気をつけて行動していますか	3.7	3.5	⑫	子どもが安全に気をつけて行動できるように声かけをしている	3.8	3.7	⑫	安全に行動できるように働きかけている	3.2	3.5
⑬	地域のお祭りやPTAの行事などに、よく参加していますか	2.9	3.1	⑬	わが家では、学校・PTA行事や地域の行事などに積極的に参加している	3.5	3.4	⑬	地域・PTA行事に参加するように働きかけている	2.3	3.0
⑭				⑭	わが家では各種たよりやホームページで学校の様子を知ろうとしている	3.4	3.0	⑭	学級たよりやホームページで学校の様子を伝えている	3.4	3.3
⑮				⑮				⑮	いじめ防止について組織対応に努めている	3.4	3.2
⑯				⑯				⑯	保護者の相談内容を共有している	3.2	3.1

◇分析・考察 ……（各項目ごとに4点・3点・2点・1点で記入。）

『3.0』を概ね良好、『2.5』以下を課題がある項目と判断しています。

評価指数 (第2回)



成果と課題

- * 3. GIGA端末を使った学習**・・・GIGA端末を使った学習が毎日進められ、子どもたちに浸透しています。児童アンケートの評価指数は今回も3.7で、保護者、教職員の評価指数を上回っています。活用事例として高学年では、端末に書き込んだ文章をテレビ画面に映して学習のまとめ発表をすることがありました。また、低学年では少し離れた場所から、端末を使って友達と意見交流する学習をしました。このように、学習の道具としてどんどん使いこなしている姿が見られました。さらに、端末を使って家庭学習も進めています。端末を持ち帰って、「ミライシード」という学習ソフトを使って宿題をしています。また、コロナに関して自宅待機になった際、学校と家庭をつないで教室にいるような環境で学習をするなど、ますます活用の幅を広げていきます。このような学校での活用を、さらに保護者の方にお知らせしていきます。前期でもお伝えいたしましたが、端末を使うときのルールについて学校で指導しています。ご家庭でも楽しく安全に活用していけるように、保護者の方の見守りをお願いいたします。
- * 5. 読書習慣**・・・学校司書の先生から、アドバイスをいただきました。まず図書館に来る、子どもの読書傾向です。低学年では、児童が問題文を読み、答えをみんなで考えている様子が図書館で見うけられます。「ルル・ララのお菓子屋さん」シリーズ（クッキングと一緒に楽しめるおいしいお話）の本は低学年に人気があります。学習マンガ「人物の歴史」を低学年から読み始めている児童がいます。図鑑（昆虫・動物・恐竜・宇宙など）がとても好きで、もっと知りたくなり科学読み物（ファール昆虫記）を楽しみにしている児童もいます。怖いお話や名探偵シリーズが好きで、一冊読破できたら次々と同じシリーズを楽しみながら読んでいく児童もいます。このように、子どもたちは自分の興味のある本を見つけ出し、読書を楽しんでいる様子がうかがえます。次に家庭での読書についてです。家庭で読書をする習慣がつくように、5分・10分でよいから、好きな本を読むことができたらいいなと思います。例えば「読書タイムにしよう」というように、家族の時間を作ることから始めてはどうでしょうか。まず、文章を読むことに慣れるように、家族でクイズの本をお子さんが読んでみんなで考えるのもいいでしょう。日頃、家族でいろいろな分野の話題や体験によって、興味・関心の見つかればしめたものです。さていかがでしょうか。児童も保護者も教職員も評価指数はなかなか上がりませんが、学校からも常に読書習慣が身につく提案を発信して、一つ一つ出来ることから取り組んでいきたいと思っています。
- * 7. 良好な友人関係**・・・児童アンケートで、前期の4.0から下がってはいますが、3.6と高い評価指数でした。子どもたちの遊びの中でも、ソーシャルディスタンスを意識して、運動場で直接タッチをしないでもできるリレーをしたり、体育館で少し間隔をあけてみんなで輪になって「船長さんの命令です」というゲームをしたり、工夫をして仲良くみんな遊びをする様子が見られました。教職員は、子どもたちの自主的な活動を支援しながら、一人一人が楽しく活動ができるように見守っています。さて、6月に「いじめアンケート」を実施しましたが、11月には「にこにこアンケート」と名前を変えて実施しました。困っていることばかりでなく、うれしかったり楽しかった思いも含めて、「先生と話そう週間」でしっかり聞き取って、指導に生かしています。子どもたち同士がしっかり支えあって、お互いに安心できる居場所が学校にあるように、教職員一同努めていきたいと思っています。
- * 13. 行事参加**・・・今年度後半も、まだいつものように地域のお祭りや行事がされていっていませんでしたが、「歩こう会」を実施していただいて、多くの子どもたちが参加していました。地域の方々が子どもたちのためにと企画をしていただき、楽しく活動している様子がうかがえました。このような、地域のお祭りや行事が来年度さらに再開されることを期待して、教職員からも行事への参加を積極的に声かけしていきたいと思っています。

学校運営協議会委員の方からのご意見・ご感想

委員の方から

コロナ禍でも、子どもたちはそれに順応し対処しながら日々過ごしているのがよく分かります。



地域での行事や学校行事が減り、顔を合わす機会が少なくなりましたが今まで積み上げてきた信頼関係やきずなで、目に見えないつながりを感じることができていると思います。



GIGA端末は、子どもたちは順調に慣れているようなので良かったです。困っていても、先生にすぐ聞けると思います。学校でも家庭でも、今までと違うまとめ方や、友達の意見の可視化など、学習に役立っていると感じます。



アンケートのグラフは、とても見やすいのでありがたいです。

学校から

今年度も、コロナ禍に翻弄された1年でした。こまめな手洗い、ソーシャルディスタンス、黙食、部屋の換気など、自分ができることを実行することで、子どもたちは保健・安全に対する意識を高めました。大人になったとき、自らの健康をしっかり見つめし、改善していく力をつけています。

子どもたちの評価指数で、「早寝」「早起き」「朝ごはん」がポイントを下げました。外出の自粛を呼びかけられる期間が長くなり、自宅で過ごすことが多くなりました。生活習慣を見直しを、学校でも繰り返し指導しますが、家庭でもお声かけをお願いします。

学校行事は、コロナ禍の中でもできるように模索し、再開しています。運動会は、競技や演技を精選しました。学習発表会は、体育館で低・中・高学年で音楽の発表会をしました。子どもたちは運動会や学習発表会に向けて、声をかけ合って練習をしたり、うまくいかないときは励ましあったり、きずなを深めあっていたことに心が打たれました。

地域の行事やお祭りに以前のように参加できなくて、子どもたちはとても残念がっています。地域の方の思いに触れて、地域学習の成果に結びつけられるよう、コロナ禍が収まり、まなびを進められることを望んでいます。

GIGA端末は学校で活用するだけでなく、家庭に持ち帰って学習することも日常になってきています。学習するためのツールとして、離れている人と意見交流できるツールとして、欠かすことができません。

遠くにいる友達との交流として、6年生はアフリカのマラウィの子どもたちと端末で結んで話し合いをしました。子どもたちの興味を引きながら学ぶ機会を、これからもどんどん増やしていきたいです。

後期は、前期との評価指数を比較しながら分析をしました。半年であり大きな変化はありませんが、継続して取り組んでいきます。これからも、評価していただいたことをいかして、学校教育を進めていくようにしています。ありがとうございました。

アンケート結果を見ていただいて、まとめさせていただきました。これからの学校運営に、生かしていきたいと思っています。ありがとうございました。